

第72回全国高等学校PTA連合会大会2023宮城大会について

1 全体

大会テーマ 「豊かな杜につむぐ虹の光」～しなやかな強さで生き抜く力～
期日 令和5年(2023年)8月24日(木)～25日(金)
会場 全体会 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館) 分科会 仙台市内6会場
大会参加者 宮城県外 約5,600名 宮城県内 約150名 合計 約5,750名(来賓・表彰式のみ出席者含まず)
講演講師・パネリスト等 28名 宮城県運営担当 約600名(事務局含まず) 全体計 約6,400名
オンライン参加校 244校

2 日程

【第1日目 8月24日(木)】 各分科会6会場ごとに同時進行

8:30～12:00 教育視察(県外希望者): 東北大学キャンパスツアー(4コース 合計 約200名参加)
震災遺構見学(名取市閉上) 約170名参加、松島震災復興語り部クルーズ(松島町) 約170名参加
12:00～ 受付開始(各分科会会場ごと)
13:00～ アトラクション(県内高校生による合唱映像上映) ※全会場で映像上映
13:30～13:50 開会行事
14:00～15:00 基調講演
15:15～16:30 パネルディスカッション ※第4分科会はフリートーク
16:30～ 閉会行事

【第2日目 8月25日(金)】 全体会:カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)

8:00～ 受付開始
9:00～ アトラクション(「白A」によるプロジェクションマッピング)
9:30～10:30 開会行事, 表彰式
10:40～11:50 記念講演 講師 仙台育英学園高等学校 野球部監督 須江 航 氏
12:00～12:30 閉会行事

3 分科会基調講演とパネルディスカッション概要

第1分科会	運営担当: 仙塩支部 全国参加者 約1,150名(宮城県含) 会場: 東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館) テーマ 「地域教育」コミュニティスクールとグローバルの光 ～地域教育魅力化の取り組み～ 基調講演 宮城教育大学 教育学部国際教育領域 教授 市瀬 智紀 氏 演題 「家庭と学校から地域と世界に導く教育へ ～個人の変容と社会の変革を促すために～」 パネルディスカッション 学校と地域が連携・協働することは、子供たちの教育環境を充実させるとともに地域の教育力を高めることとなります。学校と地域の魅力ある取り組みを紹介しながら、これからの学校と地域の連携について参加者の皆さんと共有したいと思います。 コーディネーター 山形大学 工学部建築デザイン学科 教授 佐藤 慎也 氏 パネリスト ①前宮城県志津川高等学校 校長 葛西 利樹 氏 ②一般社団法人マザー・ウイング 代表理事 小川 ゆみ 氏 ③宮城県仙台第三高等学校 主幹教諭 渡部 敦 氏
第2分科会	運営担当: 仙塩支部 全国参加者 約1,500名(宮城県含) 会場: カメイアリーナ仙台(仙台市体育館) テーマ 「学校教育」ICTで広がるキャリアデザインの光 ～多様な挑戦で広がる世界～ 基調講演 広島工業大学 情報学部情報コミュニケーション学科 教授 安藤 明伸 氏 演題 「AI時代に求められる学びとキャリアデザイン: 自己革新と技術活用の両立」 パネルディスカッション 高校では、一人一台の端末を持つ時代となり、ICTの導入で、生徒が広い視野を持ち、自身のキャリアを考える機会が増えました。社会ではデジタル化が進み、学校でのICTの活用を保護者の皆様へ紹介し、教育現場でのICT活用の実態と課題を考えます。 コーディネーター テクノ・マインド株式会社 末永 幸 氏 パネリスト ①東京学芸大学大学院 教育学研究科 准教授 登本 洋子 氏 ②宮城県教育庁高校教育課 主幹(指導主事) 岡田 康佑 氏 ③仙台市立仙台青陵中等教育学校PTA 植木 徹郎 氏
第3分科会	運営担当: 仙南支部 全国参加者 約920名(宮城県含) 会場: トークネットホール仙台(仙台市民会館) テーマ 「レジリエンス教育」強く生きるための多様性とコミュニケーションの光 ～自己肯定感と逆境から立ち上がる力を育む～

基調講演 演題 パネルディスカッション	<p>仙台大学 体育学部健康福祉学科 教授 氏家 靖浩 氏</p> <p>「落ちこむ高校生に疲れた大人は何ができるか」</p> <p>高校生も大人も毎日がHappyとは限りません。でも、大人は高校生よりは、少しは生き方の「お手本」になりたいものです。どんな困難に遭遇しても高校生に「大丈夫だ」と語りかけられる大人の無駄な抵抗について、宮城・仙台でリラックスして考えるのココロだー。</p>
コーディネーター	<p>仙台大学 体育学部健康福祉学科 教授 氏家 靖浩 氏</p> <p>パネリスト ①宮城県柴田高等学校 校長 土生 善弘 氏 ②宮城県名取高等学校PTA 内藤 真希 氏 ③宮城教育大学 学生 狩野 美空 氏</p>
第4分科会	<p>運営担当：石巻支部 全国参加者 約450名（宮城県含）</p> <p>会場：仙台国際センター</p> <p>テーマ 「情報交換会」with コロナ post コロナにおけるPTAの光 ～皆さんで語り合おう～</p> <p>基調講演 前宮城教育大学 特任教授 野澤 令照 氏</p> <p>演題 「いまだから語りたい！PTA活動の魅力 ～PTA活動の意義と可能性～」</p> <p>フリートーク 6名ずつ75組（450名）</p> <p>（情報交換会） 会場：①橘 ②萩 ③白檀 ④桜</p>
第5分科会	<p>運営担当：県北支部 全国参加者 約1,200名（宮城県含）</p> <p>会場：仙台サンプラザホール</p> <p>テーマ 「防災・減災教育」いのちと希望を未来につなぐコミュニティの光 ～教訓から自助・共助の力を育む～</p> <p>基調講演 東北大学災害科学国際研究所 准教授 佐藤 翔輔 氏</p> <p>演題 「実践的な災害対応能力を身につけるための”これから”の防災教育案」</p> <p>パネルディスカッション 東日本大震災の被災地で行われている防災教育・震災学習・震災伝承活動について、一線で実践に当たる教員、生徒、保護者の立場からの報告を受け、成果と課題について意見交換する。特に、震災起点の教育と学習によって得られる普遍的な学びや価値を確認し、いのちと尊厳を守り合う社会づくりへの一歩として防災教育を捉える視点を共有する。</p> <p>コーディネーター 宮城教育大学 特任教授 武田 真一 氏</p> <p>パネリスト ①宮城県気仙沼高等学校 主幹教諭 岸 貴司 氏 ②宮城県気仙沼向洋高等学校PTA 工藤 恵李 氏 ③岩手県立釜石高等学校 3年 中居林 優心 氏</p>
第6分科会	<p>運営担当：大崎支部 全国参加者 約520名（宮城県含）</p> <p>会場：東北大学 川内萩ホール</p> <p>テーマ 「主権者教育」シチズンシップ教育が育む新たな民主主義の光 ～現代的諸課題を乗り越える力を育む～</p> <p>基調講演 東京大学大学院 教育学研究科 教授 小玉 重夫 氏</p> <p>演題 「18歳選挙権と主権者教育」</p> <p>パネルディスカッション 「ねえ。今度の選挙行く？行かない？どうする○○」ご家庭では、どんな会話をしているのでしょうか。18歳からの政治参加、18歳は選挙権もっています。高校の主権者教育推進の現状から、親はどのように振る舞ったらよいのでしょうか。どうするのホントに。</p> <p>コーディネーター 吉野作造記念館 館長 氏家 仁 氏</p> <p>パネリスト ①宮城県古川高等学校PTA 小嶋 昌信 氏 ②日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会 会長 渡辺 俊 氏 ③岩手大学 学生 村山 真子 氏 ④宮城大学 学生 渡邊 玲奈 氏</p>

4 その他

- ・大会参加申込登録をされた方は、8月24日教育視察参加券・各分科会参加券、8月25日全体会参加券を、集合場所または各会場受付で提出いただきます。各自「宮城大会申込みサイト」にアクセスし、プリントアウトしてご持参ください。
- ・各会場とも、受付はアトラクション開始の1時間前（8月24日は12:00から、8月25日は8:00から）に開始します。
- ・分科会・全体会両日とも参加者へのお弁当等の昼食対応はありません。また、全体の情報交換会（レセプション）は行いません。なお、大会当日は気温が高いことが予想されます。熱中症対策のため、各自で飲物等をご準備ください。
- ・8月25日全体会の開会行事で表彰式を行います。表彰者（全国高P連会長表彰：団体・個人・役員、優良PTA文科大臣表彰・PTA活動振興功労者表彰）の方は、表彰者用受付にお越しくください。（代理出席及び代理受領の方も）
- ・分科会・全体会とも、各会場周辺に参加者用駐車場（バス含）は準備しておりません。各会場へお越しの際は、仙台市営地下鉄（南北線・東西線）並びにJR仙石線等の公共交通機関をご利用いただくようお願いします。
- ・大会参加申込手続き等に関するお問い合わせ、並びに8月25日全体会終了後の教育旅行視察に関するお問い合わせは、宮城大会ヘルプデスク（株式会社日本旅行東北仙台支店内 022-261-4511）までお問い合わせください。